

平成21年度秋田県農村総合整備センター

幹事会、運営委員会を開催

11月20日、秋田市「土地改良会館」で、秋田県農村総合整備センター幹事会と運営委員会が開催されました。運営委員会は、県農林水産部農山村振興課地域環境保全班の田村班長、建設部下水道課環境整備班の三浦主査、北秋田市農林課の工藤課長、横手市産業経済部の粕加谷次長、本会の三澤副会長、黒子専務理事、藤原技監の出席で開催され、三澤副会長が運営委員長に選任されました。委員会は三澤新委員長の議長で議事が進行、質疑が交わされ、提案どおりH21年度の事業計画及び収支予算が承認されました。

例年、幹事会は5月頃の開催、運営委員会は年度末の3月の開催でしたが、農村総合整備センターが実施する、「農村振興総合整備推進事業」が、東北農政局管内の「公募」制となり、9月1日に応募して補助金交付候補に選定され、11月2日に補助金交付決定を受け、事業開始となったことから両会とも11月の開催となったものです。

本年度の事業計画は、「公募」の課題に沿った提案事項であり、「啓発・普及」、「技術力向上対策」、「技術指導」、「調査研究」の4項目の提案のうち、「啓発・普及」は農業集落排水資源循環統合補助事業に限ると規定されたことが従来と異なる点でした。

このように、推進事業のスタートが11月になったことから、例年7月頃開催しておりました農村総合整備センターが主催する「技術力向上対策」の研修会も、1月下旬の予定としております。詳細については後日ご案内致しますのでご参加下さいますようお願い致します。



県、県議会への要請活動

12月14日(月)、平成22年度の予算編成に向けて高貝会長、工藤副会長、三澤副会長、黒子専務理事、水戸常務理事の5名が県並びに県議会に要請活動を行った。県には、佐竹知事、佐藤農林水産部長に要請書を提出し、①平成22年度農業農村整備関係予算の確保について②農地利用集積を加速化する施策の充実について③農地有効利用支援整備事業へ国が引き続き関与することを要請し、意見を交換した。県議会には、富樫県議会議長に要請書を提出した。



事業竣工

■県営経営体育成基盤整備事業・区画整理型 (女米木地区)

[事業概要]

- ・事業期間 H12～H21
- ・受益面積 138ha
- ・総事業費 2,456百万円
- ・事業量 区画整理 A=124ha
- ・負担団体 雄和中央土地改良区

■県営経営体育成基盤整備事業・区画整理型 (糸流川地区)

[事業概要]

- ・事業期間 H15～H21
- ・受益面積 44ha
- ・総事業費 840百万円
- ・事業量 区画整理 A=44ha
- ・負担団体 琴丘土地改良区

■県営経営体育成基盤整備事業・区画整理型 (大沢地区)

[事業概要]

- ・事業期間 H16～H21
- ・受益面積 21ha
- ・総事業費 353百万円
- ・事業量 区画整理 A=21ha
- ・負担団体 河辺土地改良区

会員だより

仙北市長に門脇氏が就任

仙北市は任期満了による選挙の結果、10月30日付けで市長が下記のとおり就任されました。

市長 門脇光浩

平成21年秋の勲章(関係受賞者)

平成21年秋の叙勲の受賞者が11月3日に発表されました。対象者は、教育や福祉、地方自治、消防などの分野で長年にわたり社会貢献してきた方々です。本会の会員からも土地改良事業の功績が認められ次の方が受賞されました。おめでとうございます。

◆旭日双光章(土地改良事業功労、地方自治功労)

細川俊雄

- ・仙北市黒倉堰土地改良区理事長
- ・元仙北市議会議員

連合会日誌

11月2日	農村環境保全・活性フォーラム(耕作放棄)	秋田市
11月9日	平成21年度秋田県土地連中間監査(～10日)	秋田市
11月9日	都道府県土地連事務責任者会議	東京都
11月13日	県営農地集積加速化基盤整備事業竣工式典(糸流川地区)	秋田市
11月14日	県営経営体育成基盤整備事業竣工式典(女米木地区)	秋田市
11月16日	土地改良換地対策全国協議会役員会	東京都
11月17日	秋田支部平成21年度提言活動	仙台市
11月27日	平成21年度農業農村整備技術審査向上対策事業「臨場指導研修」	秋田市
12月6日	県営経営体育成基盤整備事業竣工式典(大沢地区)	秋田市
12月8日	大館・北秋田支部平成21年度提言活動	仙台市、東京都
12月10日	平成21年度秋田県担い手アクションサポートチームアドバイザー会議	秋田市
12月10日	地域担い手育成総合支援協議会担当者研修会(～11日)	秋田市
12月10日	平成21年度東北標準積算システム利用団体連絡会(～11日)	盛岡市
12月14日	平成21年度第1回会長・副会長会議	秋田市
12月15日	平成21年度換地処分実務研修	秋田市
12月15日	平成21年度秋田県農業集落排水連絡協議会担当者研修会(～16日)	秋田市
12月17日	山本支部平成21年度政策提言活動	東京都
12月18日	平成21年度第7回監事会	秋田市
12月18日	平成21年度第3回理事会	秋田市

今後の行事予定

1月12日	平成21年度農業農村整備技術強化対策事業「一般研修」	秋田市
1月14日	平成21年度農業農村整備事業品質確保推進事業品質確保支援研修会(～15日)	仙台市
1月21日	平成21年度小水力発電事業中央研修会	東京都
1月22日	水土里ネット秋田職員会役員会並びに意見交換会	秋田市
1月28日	平成21年度換地計画推進全国会議	東京都



農業農村整備フェア

▶ 農業・農村の多面的機能をPR!!

第132回秋田県種苗交換会の協賛行事として開催！

▲ 縄ないの体験コーナー

交換会を開催地である秋田市（第4協賛会場：秋田ニューシティ3F）で行われ、多くの来展者で賑わった。

フェアは、水土里ネット秋田のほか、東北農政局（西奥羽土地改良調査管理事務所、平鹿平野農業水利事業所）と秋田県の共催で、毎年人気の縄ないの実演・体験を行う「ふれあい体験コーナー」の開設、写真入りカレンダーの作成、農業用水水源地域保全対策・農業集落排水事業のジオラマ展示、各団体が取り組んでいる「農業農村整備」に関するパネル紹介などを行った。

来展者は、サービスのポップコーンを手にしながら、パネルやジオラマ（模型）の前で立ち止まりながら真剣に見入っていた。また、縄ない体験コーナーでは、指導者から手ほどきを受けながら、時間を忘れて楽しそうに縄ないに興じている姿も見受けられた。

水土里ネット秋田では、写真コンクールの入賞作品展や「農地・水・環境保全向上対策」や「21創造運動」などの各地域での取り組み紹介、「農業用水水源地域保全対策事業」をPRしたジオラマ（模型）などの展示物を展出したほか、土地改良相談コーナーの開設やアンケートを行い、来展者の生の声を聞きながら、水土里ネット秋田の役割や農業・農村に対する理解を深めてもらうためのPRに努めた。



▲ 模型に見入る子供

メールアドレスの変更について

本会が実施している土地改良区のインターネット接続支援を活用して新規にインターネット接続した会員及びプロバイダーをOCNに変更された会員のメールアドレスは以下のとおりですので、お知らせします。

土地改良区名	メールアドレス
能代北部土地改良区	n-hokubu@cosmos.ocn.ne.jp
二ツ井町富根土地改良区	tomineto@rhythm.ocn.ne.jp
二ツ井町土地改良区	midori.futatsuumachi@rhythm.ocn.ne.jp
鳥海町上川内堰土地改良区	midori-kamikawauchi@rhythm.ocn.ne.jp
大仙市大曲土地改良区	omagari@rhythm.ocn.ne.jp
大仙市西仙北土地改良区	dainishitokai@rhythm.ocn.ne.jp
大仙市鶯野土地改良区	midorinet-uguisuno@rhythm.ocn.ne.jp
秋田県西仙北土地改良区	akinishi-satou@rhythm.ocn.ne.jp
秋田県仙南土地改良区	sennan-tokai@rhythm.ocn.ne.jp
おものがわ土地改良区	midori-omono@rhythm.ocn.ne.jp
阿気土地改良区	midori-age@rhythm.ocn.ne.jp
湯沢市中央土地改良区	yuzawachuoh-tokai@rhythm.ocn.ne.jp
大館市十二所土地改良区	junisyo@diary.ocn.ne.jp
南秋田郡大川土地改良区	daidokai@jupiter.ocn.ne.jp
能代南土地改良区	noshirominami.ok@rhythm.ocn.ne.jp
比内町土地改良区	hinai-tokai@beetle.ocn.ne.jp
西目土地改良区	mn-nisime1@sound.ocn.ne.jp
能代市榊土地改良区	spa86bx9@themis.ocn.ne.jp
飯田川土地改良区	iitagawa_kai@rhythm.ocn.ne.jp

【支援内容】

- ・インターネット接続機器（ルーター、モデム、スプリッター等）
- ・プロバイダー接続料（H21新規） インターネット接続済み会員は89改良区です。（11月末現在）

疏水のある風景写真コンテスト2009

本県から
2作品が
入賞!!

10月21日(水)、「疏水のある風景」写真コンテスト2009の審査会が行われ、今年度の入賞作品が決定。本県からは2名の作品が見事入賞を果たした。同コンテストは、写真を通して、より多くの国民が身近な疏水の存在に気づき、その景観的な価値も含めて、多様な機能をさらに知って頂こうと農林水産省と全国水士里ネット、疏水ネットワークが主催して行っているもので、今年度の本県からの入賞者は次のとおり。

入選



「繋ぐ」六郷湧水群(秋田県美郷町)／堀松紀人



「一休み」成瀬川水系平鹿堰支流(秋田県横手市)／五十嵐清光

年末年始の休業について

本会の年末年始の業務は次の通りとなりますので、お知らせいたします。

- 12月28日(月)
仕事納め(通常業務)
- 12月29日(火)～1月3日(月)
年末年始休業
(本部・各事務所は閉館となります)
- 1月4日(月)
仕事始め(通常業務)

自然の造形



庭に積もった雪に枯れ葉が…

編集後記

◆冬本番、寒さが身に凍みて来ます。家に帰れば何はさておき、着替えもそこそこに熱燗で一杯という方も多いと思います(概ね50代以上)。酒の国秋田も日本酒の消費量は年々減少しているとか。秋田の冬の食べ物と言えば、ハタハタと漬物。ハタハタは夙に名の知られた食材です。漬物では、大根を燻して漬けた”いぶりがっこ”(秋田では漬物物を”がっこ”と言う。)、大根を鉋で大きめに切り、麴等で漬けた”ナタ漬け”、ナスの中に食用菊、南蛮、もち米を詰めて麴につけ込んだ”なすの花ずし”等多彩です。これに酒が加わると血圧も高くなる訳です。冬はハウレンソウ、小松菜等の野菜の糖度やビタミン類の含有率も高まりますので、忘れずに食べましょう。

◆途中から「秋田の土地改良」の編集に携わることになり、慣れぬ仕事で緊張と失敗の連続でした。試しに出展した写真が入選するという余録もありました。マンネリに陥ることなく情報を発信していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。(総務企画部◆堀松記)

表紙写真

美しく豊かな農村づくり写真コンクール入賞作品「冬仕度」